

第2部 基本構想

第1章 基本理念

かけがえのない一人ひとりの想いと行動を紡ぐまちづくり

かけがえのないもの…

「人」「もの」「自分」「仲間」「健康」「生まれ育った故郷」

「瞬間(時間)」「子ども」「親」「家族」

人それぞれ想いつくもの、感じるものは違います。

でも同じなのは、それがその人にとって大切なものであること。

このかけがえのないものをいつまでも大切にしたい。

忘れかけていた素直な心ややさしい気持ちを持ち続けることができるように。

「個の実現」を一人ひとりがお互いに認め合い、

支え合っていこうとするさりげないやさしさを

コミュニティづくりで実現していきたい。

「かけがえのない一人ひとりの想いと行動を紡ぐまちづくり」には

そんな願いが込められています。

まちづくりの原点はかけがえのない

一人ひとりの「個」の想いから始まります。

一人ひとりの想いや行動は、それをきっかけとして

地域活動へつながっていきます。

一人ひとりの想いや行動を住民とともに具現化していくことを願って

東海村社会福祉協議会は、住民の皆さんとともに

これからの福祉のまちづくりをすすめてまいります。

